

病害虫発生速報

令和4年9月13日
第8号

対象作物：もも

発信元 山形県病害虫防除所
TEL 023-644-4241(内陸)
0235-78-3115(庄内)

**題名：せん孔細菌病の発病葉率が高まっています。
収穫後すぐに防除を徹底してください！**

1. 発生概況及び今後の予報

- (1) 県予察圃場（寒河江市）の「あかつき」における9月1半旬の発病葉率は32.0%（7か年平均：17.8%）とやや高く、8月5半旬の調査時から急増している（図1）。
- (2) 9月前半の巡回調査の結果、平均発病葉率は16.7%（平年：18.4%）と平年並であるが、発病程度の高い園が散見される。
- (3) 向こう1か月の気候は、気温が高く、降水量は少ないと予報されているが、今後、台風や秋雨前線の通過による風雨が予想されることから、感染の機会が増加すると推察される。

2. 防除対策

- (1) 落葉痕や風雨による傷から感染するため、収穫後は速やかに無機銅剤を2週間おきに2～3回散布する。また、薬剤散布に当たっては、枝先まで薬液が十分にかかるようにていねいに実施する。
- (2) 特に、台風の通過等により早期に落葉すると、落葉部位からの感染が多くなるため、台風の通過や降雨前に薬剤防除を徹底する。

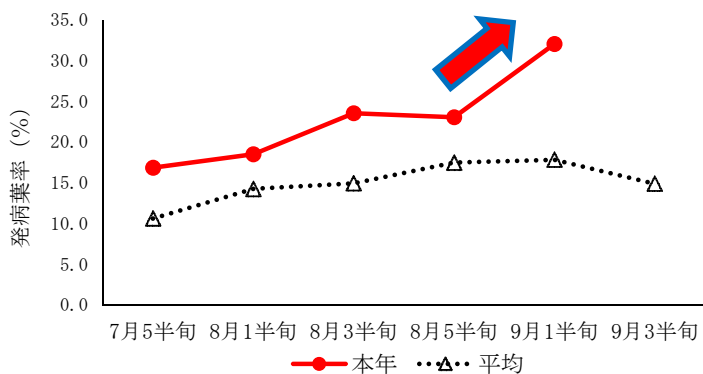


図1 県予察圃場（寒河江市）の「あかつき」における発病葉率の推移



図2 主な越冬部位（芽基部、落葉痕）

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。